

計画の基本理念と基本的な視点

1 基本理念

本計画において、第一期小平市子ども・子育て支援事業計画を継承するとともに本市が子ども・子育て支援を推進するにあたり、目指すべき基本理念を次のとおり掲げます。

みんなですくすく 感動子育て 笑顔があふれるまち こだいら

次代を担う一人一人の子どもが健やかに成長できる社会づくりや子育て家庭が安心していきいきとした生活を送れる環境づくりを目指して、子ども・子育て支援を推進していきます。

2 基本的な視点

1 様々な子育て家庭を支える視点

子どもは、これからの未来を担っていく存在です。子どもが安全で健康的な日々を過ごし成長していけるよう、子育て家庭を支えることが必要です。

また、就労形態の多様化などにより、保護者の求めるニーズも様々です。すべての子育て家庭が十分な支援を受け、子どもも保護者もみんなですくすくと成長していけるよう「様々な子育て家庭を支える視点」が大切です。

2 安全・安心な子育てができる環境を作る視点

近年、子育ての負担や不安、孤立感は大きなものになっています。しかし、子育ては本来、子どもの日々の成長とともに、喜びや感動をもたらすものです。保護者が子どもの成長や子育てに感動し、楽しみや生きがいを感じることができるよう「安全・安心な子育てができる環境を作る視点」が大切です。

3 地域で子育てを支える視点

子育てにおける地域の役割は重要です。子育て家庭の保護者が悩み、孤立し、それが子どもへの虐待などに繋がらないよう、地域で見守り支えることが大切です。地域

が子育てに関わり近隣関係の希薄化が解消されることで、保護者の負担が和らぎます。地域全体で子育ての感動を分かち合い、笑顔があふれるまちになるよう「地域で子育てを支える視点」が大切です。